

基礎分野

基礎分野のねらい

基礎分野は、専門基礎分野、専門分野の基礎として位置づけ、幅広いものの見方、考え方、そして、看護職に必要な人間の理解につながる学習をする。

まず、人間を理解するにあたり人間を取り巻く社会・心理・教育的観点などを学ぶ必要性が高い点から「社会学」「教育学」「心理学」を学習する。看護は、人との関係で成り立つため、人間関係成立のための方法論として「人間関係論」を学習する。さらに、看護を思考するにおいて、科学的、論理的思考が重要であるために「論理学」「情報科学」、国際社会に対応した「英語」「英会話」、看護職自ら健康を維持増進するための活動やレクリエーションの視点で「体育」「運動と健康」を学習する。

さらに、人間の存在や認識、理性や感情など哲学的思考を理解するための「哲学」、人間理解のために、文化や社会の概念、医療のとらえ方に関わる文化性を理解するために「文化人類学」を学習する。

基 礎 分 野

【目 的】

幅広い教養と感性を培い、生命の尊厳を基盤とした豊かな人間性の育成を目指す。また、看護の対象である人間を洞察、理解する力を養い、専門職業人としての問題解決能力を高める。

【目 標】

- 1 生命の尊厳や倫理を学び、看護の対象である人間を理解できる。
- 2 人間を生活者としてとらえ、様々な生活環境の中で自立した存在としての理解を深める。
- 3 他者との関わりを通して、自己・他者理解を深め、コミュニケーション能力を高める。
- 4 専門職業人として自律的、主体的に行動できるための総合的判断能力を養う。
- 5 生涯学習の必要性を理解し、自ら学び続ける力を養う。
- 6 社会の動向に目を向け、国際化、情報化社会に対応できる能力を養う。

【構成および計画】

科 目	単位数	時間数	学年別計画時間		
			1年	2年	3年
心理学	1	30	1 (30)		
論理学	1	30		1 (30)	
社会学	1	30	1 (30)		
教育学	1	30			1 (30)
人間関係論	1	15	1 (15)		
情報科学	1	30	1 (30)		
物理学	1	15	1 (15)		
英語	1	30		1 (30)	
英会話	1	30	1 (30)		
体育	1	30		1 (30)	
運動と健康	1	30			1 (30)
哲学	1	30			1 (30)
文化人類学	1	30			1 (30)
合 計	13	360	6 (150)	3 (90)	4 (120)

科目 心理学 1単位 (30時間)

科目目標：人間の心・行動に関する基礎知識や人間理解の方法について学び、自己および他者の心・行動について理解する

科目	時間数	単元目標	内 容	備 考
心理学	28		<ol style="list-style-type: none">1 心理学とは<ol style="list-style-type: none">1) 心理学の諸派の理論と実践2 発達段階と発達課題<ol style="list-style-type: none">1) 発達とその要因2) 発達障害3 感覚・知覚、認知<ol style="list-style-type: none">1) 感覚・知覚とは2) 認知とは4 記憶と思考、学習<ol style="list-style-type: none">1) 記憶とは2) 知識の構造3) 忘却5 動機付けと行動変容<ol style="list-style-type: none">1) 動機と誘因2) 動機の種類3) 情動と動機付け6 欲求と適応機制<ol style="list-style-type: none">1) 欲求とは2) 欲求階層説7 性格心理学と知能8 自己理解と他者理解9 ストレス - コーピング	
まとめ・試験	2			

科目 論理学 1単位 (30時間)

科目目標：1 論理的な考え方、論理的な表現方法の技術を学び、論理的に思考する力、文章表現能力を養う
 2 批判的思考を学び、情報を多角的に論理的に判断する力を養う

科目	時間数	単元目標	内 容	備 考
論理学	28		1 論理的なものの考え方 1) 論理的思考とは (1) 演繹的推論 (2) 帰納的推論 2) 脳機能と論理的思考 2 批判的思考 1) 批判的に考えるとは 3 文章の読み方 4 言語化の必要性和トレーニング 1) 日常の思考 2) 思考の表現 3) 科学的思考のプロセス 4) 事実の分析 5 ディベートの方法と実際 6 論文作成	論文の基礎を含む 演習を含む
まとめ・試験	2			

科目 社会学 1単位 (30時間)

- 科目目標：1 社会的存在としての人間を理解する
 2 多様な社会関係の中での物の見方・考え方を理解する
 3 社会の中での自己の役割を理解する

科目	時間数	単元目標	内 容	備 考
社会学	28		1 社会における個と集団 1) 人間と社会 2) 個人と社会 3) 職業と社会 4) 自己の役割 2 ライフサイクルと人間の生活 3 地域社会における人間の生活 1) 生活単位 2) 家庭生活の基本機能 3) 生活の場と機能 4) 地域社会における生活とその変化 5) 地域社会の発展 4 家族の構造と機能 1) 家族の歴史的発展 2) 現代家族の諸問題 5 ジェンダーと社会 1) 社会化とジェンダー化 2) 生殖とジェンダー 6 現代社会 1) 少子高齢化 2) 価値観の多様化 3) ライフスタイルの変化 4) 多死社会	家族関係論を含む
まとめ・試験	2			

科目 教育学 1単位 (30時間)

科目目標：1 教育が文化・社会の動態と人間の成長発達に影響することを理解する
2 生涯学習の必要性を理解する

科目	時間数	単元目標	内 容	備 考
教育学	28		1 教育の意義 1) 教育とは 2) 教育活動の本質 2 教育の構造と機能 3 教育方法 1) 教育方法の歴史と原理 2) 教授、学習の形態と方法技術 4 教育評価 5 学校教育と生涯教育 1) 生涯学習社会の理念 6 看護と教育 1) 指導の教育的関わり	
まとめ・試験	2			

科目 人間関係論 1単位 (15時間)

科目目標：人間関係の基礎としてのコミュニケーションについて学習し、自己を理解し自己成長につなげる

科目	時間数	単元目標	内 容	備考
人間関係論	15		1 対人関係の中の自己の行動パターン 2 アサーション 3 コミュニケーションの概念 4 言語的・非言語的コミュニケーション 5 カウンセリング 1) カウンセリングの動向 2) カウンセリングの方法 6 傾聴・受容・共感 1) 傾聴とは 2) 受容とは 3) 共感とは 7 ストレスマネジメント	
試験	1			

科目 情報科学 1単位 (30時間)

科目目標：1 情報科学の概念と情報処理に必要なパソコンの基礎知識・活用技術を学ぶ
 2 看護における情報収集と活用について学ぶとともに、情報倫理の現状と必要性を理解する

科目	時間数	単元目標	内 容	備考
情報科学	30		1 情報科学の概念 2 情報倫理 1)個人情報保護法 2)個人情報ガイドライン 3 情報セキュリティ対策 1)電子情報の保存と管理 2)情報開示と守秘義務 3)SNS利用と留意点 4 統計学の基礎知識 5 パソコンによる演習 1) レポート作成 2) 表・グラフ作成 3) プレゼンテーション資料作成 6 文献検索演習	
まとめ・試験	2			

科目 物理学 1単位 (15時間)

科目目標：物理学の基礎を理解し、看護活動に応用する

科目	時間数	単元目標	内 容	備考
物理学	15		1 身体ケアに関する物理学 1) 単位 2) ベクトル 3) 作用・反作用 4) トルクの原理 5) 重心と安定 6) 摩擦 7) 体熱の産生と喪失 2 治療・処置に関する物理学 1) 圧力の基礎知識 (1) 血圧 (2) 酸素ポンペ (3) 低圧持続吸引 (4) サイホンの原理 2) 熱の基礎知識 (1) 伝導 (2) 対流 (3) 輻射 3) 光と音の基礎知識 (1) 紫外線、赤外線 (2) 超音波 (3) ファイバースコープ	演習を含む
試験	1			

科目 英語 1単位 (30時間)

科目目標：看護活動に必要な基礎的な英語能力を高める

科目	時間数	単元目標	内容	備考
英語	28		1 医学・看護の英単語および文法 1) 人体各部の名称 2) 主な疾患・症状・兆候 2 英文解釈 1) 病院内における看護場面 2) その他	
まとめ・試験	2			

科目 英会話 1単位 (30時間)

科目目標：コミュニケーションとして必要な英会話を学ぶ

科目	時間数	単元目標	内 容	備 考
英会話	28		1 日常生活の英会話 2 看護場面における英会話	演習
まとめ・試験	2			

科目 体育 1単位 (30時間)

科目目標：身体活動を通して澁刺とした心身を育成する

科目	時間数	単元目標	内 容	備 考
体育	22		1 ストレッチ 2 ウォーキング 3 球技 4 身体表現	
	6		5 体育祭参加 1) 準備体操 2) 団体競技	各競技への参加
まとめ・試験	2			

科目 運動と健康 1単位 (30時間)

科目目標：運動と健康の関連を理解し、身体を動かすことで心身の育成を促す

科目	時間数	単元目標	内 容	備考
運動と健康	22		1 健康の定義 2 健康と運動 1) 運動が健康に与える効果 3 運動理論 1) 小児の運動 2) 成人の運動 3) 高齢者の運動 4 スポーツ医学 1) スポーツ医学とは 5 レクリエーションの意義と進め方 1) レクリエーションの意義 2) 高齢者が楽しむレクリエーション 3) 障害者が楽しむレクリエーション	レクリエーションの体験学習を含む
	6		6 体育祭参加 1) 準備体操 2) 団体競技	各競技への参加
まとめ・試験	2			

科目 哲学 1単位 (30時間)

科目目標：哲学的な考えかた、物の見方について学習し、人間の存在や価値観について理解する

科目	時間数	単元目標	内 容	備考
哲学	28		1 哲学の考え方 1) 科学と哲学 2) 形而上学、存在論 3) 認識論、言語哲学 4) 倫理学、生命倫理 2 哲学における人間 1) 自然主義と心身問題 2) 人物の同一性 3) 決定論と自由 4) 価値の在所と形 5) 死の意味	演習を含む
まとめ・試験	2			

科目 文化人類学 1単位 (30時間)

科目目標：様々な環境に適応した人間社会の有様に目を向け、そこに暮らす生活様式や人間関係をめぐる考え方の多様性を理解する

科目	時間数	単元目標	内 容	備考
文化人類学	28		1 文化人類学の特徴 2 文化の概念 1) 家族の概念 2) 婚姻 3) 宗教 4) 人間の連帯 3 文化の進化と伝播 4 民族と言語 1) コミュニケーションの諸相 2) 言語の多様性 5 生活様式と人間関係 1) 生活の諸相 2) 価値の多様性 6 医療と病気の文化・社会性 1) 病気や死をめぐる文化	
まとめ・試験	2			

